平成25年7月30日

各　　位

会 社 名：株式会社　ツ ガ ミ
代表者名：代表取締役 ＣＥＯ　西嶋　尚生
（東証　第一部　コード番号6101）
問合せ先：上席執行役員
管理部部長　早崎　敬二

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年5月10日に公表しました平成26年3月期 第２四半期累計期間（平成25年4月1日～平成25年9月30日）の業績予想を下記の通り修正しましたのでお知らせいたします。

記

１．平成26年3月期第２四半期(累計)業績予想数値の修正（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

	売　上　高	営業利益	経常利益	四半期純利益	１株当たり四半期純利益
前回発表予想　(A)	百万円 19,000	百万円 1,900	百万円 1,800	百万円 1,200	円 銭 16.29
今回修正予想　(B)	15,500	1,000	1,700	400	5.43
増　減　額　(B)－(A)	△3,500	△900	△100	△800	－
増　減　率　(%)	△18.4	△47.4	△5.6	△66.7	－
(ご参考) 前期実績 (平成25年3月期第２四半期)	34,409	5,636	4,982	3,136	42.62

２．修正の理由

全体市況の低迷、とりわけ中国経済の回復遅れから、売上高は当初予想を下回る見込みとなりました。これにともない営業利益も予想を下回る見込みとなりましたが、経常利益は円安影響による為替差益で小幅の減少にとどまる見込みです。

本年６月21日に「海外子会社の設立に関するお知らせ」のとおり、中国現地法人のアジア市場での上場を視野に入れたケイマン籍子会社に、中国当局の許認可を得て当社が保有する中国現地法人株式(33.7 億円相当)を現物出資する予定でおります。これにともなう予想納税額を当第２四半期に計上する予定でおりますので四半期純利益はその影響により予想比減少となる見込みです。

なお、中国当局の許認可が第３四半期以降になる場合は、当第２四半期(累計)の当期純利益は本修正に対し納税額相当の増加となります。

通期の業績予想は、現時点におきましては当初予想のとおりとしておりますが、足元の業況等を踏まえ修正の必要がある場合には、平成26年３月期 第２四半期決算発表時に公表いたします。

＊上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以　上